



2020年6月22日

各位

上場会社名 東亜建設工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 秋山 優樹
 (コード番号 1885)
 問合せ先責任者 管理本部総務部長 木村 徹也
 (TEL 03-6757-3821)

2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月14日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして、未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記の通りといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 内容

2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	191,000	6,800	6,900	4,500	229.55
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	190,278	7,957	7,604	5,007	244.65

2021年3月期通期個別業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	184,000	6,000	6,100	4,000	200.45
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	181,853	6,881	6,568	4,452	213.86

(2) 業績予想の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、海外においても一部の地域で経済活動再開の動きが広がるなどの状況の変化を受け、現時点で入手可能な情報を基に業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

国内におきましては、新型コロナウイルスによる大きな影響はみられず、手持工事は順調に推移しております。一方、海外におきましては、一部中断中の工事についても、地域による差はあるものの、下半期には概ね施工可能になると仮定して算定しております。

なお、業績予想につきましては、今後の新型コロナウイルス感染症の動向次第で変動する可能性があります。

(ご参考) 2021年3月期個別受予想数値

	個別受注高	
	百万円	
前回発表予想 (A)	—	
今回発表予想 (B)	200,000	
増減額 (B - A)	—	
増減率 (%)	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	207,646	

2. 配当予想

(1) 内容

	年間配当金	
	期末	合計
前回発表予想 (2020年5月14日発表)	円 銭 —	円 銭 —
今回発表予想	50.00	50.00
前期実績 (2020年3月期)	50.00	50.00

(2) 配当予想の理由

当社の配当金につきましては、安定的な配当を継続することに重点をおきつつ、業績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。また、2020年度から2022年度までの中期経営計画におきまして、株主還元の指標として配当性向(単体)20%~30%を目標としております。

上記の方針を踏まえ、2021年3月期の期末配当予想につきましては、1株当たり50円の配当とさせていただきます。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記の予想数値は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上